

令和元年度

曾於市水道事業会計決算及び
資金不足比率の審査意見書

曾於市監査委員

目 次

第1 審査の概要	3
1 審査の対象	3
2 審査の期間	3
3 審査の方法	3
第2 審査の結果	3
1 水道事業の概況	4
(1)業務実績	4
(2)建設改良工事等	5
2 予算の執行状況	6
(1)収益的収入及び支出	6
ア収益的収入	6
イ収益的支出	7
(2)資本的収入及び支出	8
ア資本的収入	8
イ資本的支出	8
ウ資本的収支及び補てん財源	9
3 経営成績	9
(1)収益	9
(2)費用	11
(3)純利益	12
(4)給水原価等	12
(5)経営分析	15
ア経営状況	15
イ施設の利用状況	16
4 財政状態	16
(1)資産	16
(2)負債	16
(3)資本	17
(4)未収金	17
(5)企業債	17
(6)財務比率	18
(7)現金預金保有額及び内部留保資金	18
(8)特別損失	19
5 むすび	22
曾於市水道事業会計資金不足比率審査	23
第1 審査の概要	23
1 審査の対象	23
2 審査の期間	23
3 審査の方法	23
第2 審査の結果	23
第3 資金不足比率	23

- 1 水道事業には「末吉上水道」、「大隅上水道」、「財部水道」、「大隅折田簡易水道」、「大隅南簡易水道」があり、文中及び諸表中の前年度との比較等で、特に記載のないものについては全体の「曾於市水道」の比較等である。
- 2 諸表中の「△」「－」を付した数値は、減又はマイナスの数値である。
- 3 文中及び諸表中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入している。ただし、給水原価等、経営分析比率の箇所は、小数点以下第3位を四捨五入している。
- 4 文中及び諸表中のポイントは、百分率間又は指数間の単純差引数値である。
- 5 諸表中の「0.00」は、該当数値はあるが、単位未満のもの又はポイントで差し引き数値が「0」のもの、「－」は、該当数値がないか、あっても算出不能なものを表示している。
- 6 諸表中の前年度に対する増減で、当年度にすべて減少したものは「皆減」、増加したものは「皆増」と表示している。

令和元年度曾於市水道事業会計決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

令和元年度曾於市水道事業会計決算

- 1) 末吉上水道
- 2) 大隅上水道
- 3) 財部水道
- 4) 大隅折田簡易水道
- 5) 大隅南簡易水道

2 審査の期間

令和2年6月1日から8月25日まで

3 審査の方法

この決算審査にあたっては、令和2年5月29日付けで市長から提出された決算書類が、地方公営企業法第3条に規定されている当該事業の経営の公共性、経済性の目的に従って水道事業の経営成績及び財政状態は適正に表示されているか、さらに予算の執行が効果的、かつ、的確になされているか等に主眼をおき、関係職員の説明を聴取し、関係帳票、証拠書類との照合をはじめ計数の分析を行いながら実施した。

また、水道事業施設の管理及び当年度実施事業等については現地調査を実施し、さらに貯蔵品については、年度末のたな卸監査により確認した。

第2 審査の結果

審査に付された曾於市水道事業会計の決算諸表は関係法令に準拠して作成され、その計数は関係諸帳簿とも合致し、かつ、当該年度における曾於市水道事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

なお、事業の概況、予算の執行状況、経営成績及び財政状態は次のとおりである。

1 水道事業の概況

(1) 業務実績

当年度末における給水戸数は14,278戸で、前年度と比較すると28戸の減、給水人口は31,052人で、前年度と比較すると359人の減、普及率は81.3%で、前年度比1.0ポイントの減となっている。

年間総配水量は3,588,429 m³で、前年度と比較すると40,621 m³の減となっている。年間有収水量も前年度と比較すると26,515 m³の減となっており、有収水量率は0.3ポイント高くなっている。これは、財部水道の有収水量率が前年度を4.2ポイント上回り、大隅南簡易水道が前年度を1.5ポイント上回り、末吉上水道が前年度を1.4ポイント下回ったためである。

引き続き漏水調査等を計画的に実施され、有収水量率の向上に努められたい。

なお、給水人口は、末吉上水道以外の水道事業で減となっている。

業務実績

区 分	今 年 度							曾 於 市 水 道		
	末 上 水	吉 道	大 上 水	隅 道	財 部 水	末 簡 易	吉 道			
給水戸数(戸)	8,208		2,622		3,053		0	183	212	14,278
計画給水人口①(人)	20,260		8,500		7,950		0	800	670	38,180
給水人口②(人)	17,329		6,565		6,325		0	397	436	31,052
普及率②/①×100(%)	85.5		77.2		79.6		0.0	49.6	65.1	81.3
年間総配水量	2,158,613		665,035		689,235		0	33,439	42,107	3,588,429
年間有収水量	1,907,878		614,660		629,508		0	30,979	39,260	3,222,285
有収水量率(%)	88.4		92.4		91.3		0.0	92.6	93.2	89.8
1日1人当たり使用水量(L)	302		257		273		0	214	247	284
区 分	前 年 度							曾 於 市 水 道		
	末 上 水	吉 道	大 上 水	隅 道	財 部 水	末 簡 易	吉 道			
給水戸数(戸)	8,197		2,639		3,074		0	184	212	14,306
計画給水人口①(人)	20,260		8,500		7,950		0	800	670	38,180
給水人口②(人)	17,319		6,742		6,499		0	407	444	31,411
普及率②/①×100(%)	85.5		79.3		81.7		0.0	50.9	66.3	82.3
年間総配水量	2,148,919		677,502		726,930		0	33,507	42,192	3,629,050
年間有収水量	1,928,839		615,892		633,688		0	31,042	39,339	3,248,800
有収水量率(%)	89.8		90.9		87.2		0.0	92.6	93.2	89.5
1日1人当たり使用水量(L)	305		250		267		0	209	243	283
区 分	増 減							曾 於 市 水 道		
	末 上 水	吉 道	大 上 水	隅 道	財 部 水	末 簡 易	吉 道			
給水戸数(戸)	11		△ 17		△ 21		0	△ 1	0	△ 28
計画給水人口①(人)	0		0		0		0	0	0	0
給水人口②(人)	10		△ 177		△ 174		0	△ 10	△ 8	△ 359
普及率②/①×100(%)	0.0		△ 2.1		△ 2.2		0.0	△ 1.3	△ 1.2	△ 1.0
年間総配水量	9,694		△ 12,467		△ 37,695		0	△ 68	△ 85	△ 40,621
年間有収水量	△ 20,961		△ 1,232		△ 4,180		0	△ 63	△ 79	△ 26,515
有収水量率(%)	△ 1.4		1.5		4.2		0.0	0.0	0.0	0.3
1日1人当たり使用水量(L)	△ 3		7		6		0	5	4	1

(年間総配水量、年間有収水量の単位：m³)

(2) 建設改良工事等

今年度の建設工事等の総事業費は、376,766,000円で、末吉上水道が富田地区ほか1地区浄水池築造及び場内配管工事外19件の371,336,000円、財部水道が前川橋水道管布設替工事の5,430,000円となっている。

建設工事等の概況

(単位：円)

建設工事		
末吉上水道		371,336,000
富田地区ほか1地区浄水池築造及び場内配管工事		32,860,000
富田地区ほか1地区電気計装設備及びポンプ取替等工事		47,610,000
富田地区ほか1地区電気設備工事		5,940,000
岡下水源地導水管布設ほか工事(1工区)		14,487,000
岡下水源地導水管布設工事(2工区)		11,880,000
高之峯中継槽送水管布設工事(1工区)		20,328,000
高之峯中継槽送水管布設工事(2工区)		18,700,000
七村地区ほか1地区電気計装設備及びポンプ設置等工事		70,440,000
深川配水池送水管布設及び中継槽築造等工事		18,200,000
七村中継ポンプ場管理棟築造ほか工事		44,220,000
七村中継ポンプ場場内配管工事		6,730,000
七村中継ポンプ場電気設備工事		4,147,000
久保配水池送水管布設工事(1工区)		9,550,000
久保配水池送水管ほか布設工事(2工区)		20,490,000
高之峯中継槽送水管布設工事(3工区)		17,140,000
高之峯中継槽送水管布設工事(4工区)		17,360,000
七村中継ポンプ場排水施設工事		1,290,000
柳井谷地区配水管布設工事(1工区)		4,592,000
柳井谷地区配水管布設工事(2工区)		3,090,000
飯野松山都城線跨道橋水道管布設替工事		2,282,000
財部水道		5,430,000
前川橋水道管布設替工事		5,430,000
合	計	376,766,000

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

ア 収益的収入

決算額は536,280,005円で、予算額550,090,000円に対し、97.5%の収入率となっている。決算額を前年度と比較すると30,495,826円の減となっている。これは末吉上水道において営業外収益が29,012,086円の減となったものが、主な要因である。

収益的収入の決算状況(消費税込)

(単位:円, %)

科 目	今年度予算額	今年度決算額	増 減	収入率	前年度決算額	増 減	増減率	
末吉上水道	営業収益	293,566,000	288,253,110	△ 5,312,890	98.2	288,935,930	△ 682,820	△ 0.2
	営業外収益	30,964,000	26,081,931	△ 4,882,069	84.2	55,094,017	△ 29,012,086	△ 52.7
	特別利益	10,000	305,100	295,100	3,051.0	675,002	△ 369,902	△ 54.8
	末吉上水道事業収益	324,540,000	314,640,141	△ 9,899,859	96.9	344,704,949	△ 30,064,808	△ 8.7
大隅上水道	営業収益	95,580,000	94,786,110	△ 793,890	99.2	94,543,190	242,920	0.3
	営業外収益	62,000	33,348	△ 28,652	53.8	26,742	6,606	24.7
	特別利益	1,000	78,540	77,540	7,854.0	416,700	△ 338,160	△ 81.2
	大隅上水道事業収益	95,643,000	94,897,998	△ 745,002	99.2	94,986,632	△ 88,634	△ 0.1
財部水道	営業収益	101,196,000	98,254,140	△ 2,941,860	97.1	98,677,040	△ 422,900	△ 0.4
	営業外収益	2,075,000	2,169,629	94,629	104.6	2,064,146	105,483	5.1
	特別利益	1,000	225,800	224,800	22,580.0	123,648	102,152	82.6
	財部水道事業収益	103,272,000	100,649,569	△ 2,622,431	97.5	100,864,834	△ 215,265	△ 0.2
末吉簡易水道	営業収益	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	営業外収益	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	特別利益	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	末吉簡易水道事業収益	0	0	0	0.0	0	0	0.0
大隅折田簡易水道	営業収益	5,142,000	4,985,800	△ 156,200	97.0	4,920,570	65,230	1.3
	営業外収益	7,587,000	7,577,983	△ 9,017	99.9	7,575,987	1,996	0.0
	特別利益	1,000	5,610	4,610	561.0	7,000	△ 1,390	△ 19.9
	折田簡易水道事業収益	12,730,000	12,569,393	△ 160,607	98.7	12,503,557	65,836	0.5
大隅南簡易水道	営業収益	6,732,000	6,358,580	△ 373,420	94.5	6,521,060	△ 162,480	△ 2.5
	営業外収益	7,172,000	7,161,624	△ 10,376	99.9	7,160,599	1,025	0.0
	特別利益	1,000	2,700	1,700	270.0	34,200	△ 31,500	△ 92.1
	大隅南簡易水道事業収益	13,905,000	13,522,904	△ 382,096	97.3	13,715,859	△ 192,955	△ 1.4
曾於市水道	営業収益	502,216,000	492,637,740	△ 9,578,260	98.1	493,597,790	△ 960,050	△ 0.2
	営業外収益	47,860,000	43,024,515	△ 4,835,485	89.9	71,921,491	△ 28,896,976	△ 40.2
	特別利益	14,000	617,750	603,750	4,412.5	1,256,550	△ 638,800	△ 50.8
	曾於市水道事業収益	550,090,000	536,280,005	△ 13,809,995	97.5	566,775,831	△ 30,495,826	△ 5.4

イ 収益的支出

決算額は474,835,134円で、予算額545,937,000円に対する執行率は87.0%となっている。不用額は71,101,866円で、主なものは末吉上水道の32,034,560円、大隅上水道17,252,527円、財部水道17,902,747円である。

決算額を前年度と比較すると6,329,369円の減となっている。これは、末吉上水道の営業費用が12,698,847円減少し、特別損失が6,942,800円増加したことが、主な要因である。

収益的支出の決算状況(消費税込)

(単位:円, %)

科目	今年度予算額	今年度決算額	不用額	執行率	前年度決算額	増減	増減率	
末吉上水道	営業費用	273,440,000	253,177,955	20,262,045	92.6	265,876,802	△12,698,847	△4.8
	営業外費用	27,865,000	14,417,133	13,447,867	51.7	15,122,664	△705,531	△4.7
	特別損失	300,000	6,975,352	△6,675,352	2,325.1	32,552	6,942,800	21,328.3
	予備費	5,000,000	0	5,000,000	0.0	0	0	0.0
	末吉上水道事業費用	306,605,000	274,570,440	32,034,560	89.6	281,032,018	△6,461,578	△2.3
大隅上水道	営業費用	88,029,000	76,180,784	11,848,216	86.5	74,955,979	1,224,805	1.6
	営業外費用	8,139,000	3,825,539	4,313,461	47.0	4,132,137	△306,598	△7.4
	特別損失	100,000	9,150	90,850	9.2	0	9,150	皆増
	予備費	1,000,000	0	1,000,000	0.0	0	0	0.0
	大隅上水道事業費用	97,268,000	80,015,473	17,252,527	82.3	79,088,116	927,357	1.2
財部水道	営業費用	105,055,000	92,121,838	12,933,162	87.7	89,957,206	2,164,632	2.4
	営業外費用	8,819,000	4,949,415	3,869,585	56.1	5,104,089	△154,674	△3.0
	特別損失	100,000	0	100,000	0.0	5,000	△5,000	皆減
	予備費	1,000,000	0	1,000,000	0.0	0	0	0.0
	財部水道事業費用	114,974,000	97,071,253	17,902,747	84.4	95,066,295	2,004,958	2.1
末吉簡易水道	営業費用	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	営業外費用	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	特別損失	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	予備費	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	末吉簡易水道事業費用	0	0	0	0.0	0	0	0.0
大隅折田簡易水道	営業費用	10,581,000	8,896,774	1,684,226	84.1	11,897,777	△3,001,003	△25.2
	営業外費用	1,865,000	1,742,269	122,731	93.4	1,840,767	△98,498	△5.4
	特別損失	50,000	0	50,000	0.0	0	0	0.0
	予備費	10,000	0	10,000	0.0	0	0	0.0
	折田簡易水道事業費用	12,506,000	10,639,043	1,866,957	85.1	13,738,544	△3,099,501	△22.6
大隅南簡易水道	営業費用	13,389,000	11,532,132	1,856,868	86.1	10,918,458	613,674	5.6
	営業外費用	1,135,000	1,006,793	128,207	88.7	1,321,072	△314,279	△23.8
	特別損失	50,000	0	50,000	0.0	0	0	0.0
	予備費	10,000	0	10,000	0.0	0	0	0.0
	大隅南簡易水道事業費用	14,584,000	12,538,925	2,045,075	86.0	12,239,530	299,395	2.4
曾於市水道	営業費用	490,494,000	441,909,483	48,584,517	90.1	453,606,222	△11,696,739	△2.6
	営業外費用	47,823,000	25,941,149	21,881,851	54.2	27,520,729	△1,579,580	△5.7
	特別損失	600,000	6,984,502	△6,384,502	1,164.1	37,552	6,946,950	18,499.5
	予備費	7,020,000	0	7,020,000	0.0	0	0	0.0
	曾於市水道事業費用	545,937,000	474,835,134	71,101,866	87.0	481,164,503	△6,329,369	△1.3

(2) 資本的収入及び支出

ア 資本的収入

決算額は 342,966,000 円で、末吉上水道の企業債と補助金である。

決算額を前年度と比較すると 140,962,600 円の増となっている。

資本的収入の決算状況(消費税込)

(単位:円, %)

科 目	今年度予算額	今年度決算額	増 減	収入率	前年度決算額	増 減	増減率	
末吉上水道	企業債	227,000,000	227,000,000	0	100.0	150,000,000	77,000,000	51.3
	補助金	107,300,000	115,966,000	8,666,000	108.1	52,003,400	63,962,600	123.0
	資本的収入	334,300,000	342,966,000	8,666,000	102.6	202,003,400	140,962,600	69.8
大上水道	企業債	0	0	0	-	0	0	0.0
	補助金	0	0	0	-	0	0	0.0
	資本的収入	0	0	0	-	0	0	0.0
財水部	企業債	0	0	0	-	0	0	0.0
	補助金	0	0	0	-	0	0	0.0
	資本的収入	0	0	0	-	0	0	0.0
末簡易水道	企業債	0	0	0	-	0	0	0.0
	補助金	0	0	0	-	0	0	0.0
	資本的収入	0	0	0	-	0	0	0.0
大隅折田簡易水道	企業債	0	0	0	-	0	0	0.0
	補助金	0	0	0	-	0	0	0.0
	資本的収入	0	0	0	-	0	0	0.0
大隅南簡易水道	企業債	0	0	0	-	0	0	0.0
	補助金	0	0	0	-	0	0	0.0
	資本的収入	0	0	0	-	0	0	0.0
曾於市水道	企業債	227,000,000	227,000,000	0	100.0	150,000,000	77,000,000	51.3
	補助金	107,300,000	115,966,000	8,666,000	108.1	52,003,400	63,962,600	123.0
	資本的収入	334,300,000	342,966,000	8,666,000	102.6	202,003,400	140,962,600	69.8

イ 資本的支出

決算額は 463,458,197 円で、予算額 518,754,000 円に対する執行率は 89.3%となっている。不用額は 55,295,803 円で、主なものは末吉上水道の建設改良費である。

決算額を前年度と比較すると 138,387,119 円の増となっている。これは建設改良費について、末吉上水道が 141,483,782 円増加したことが主な要因である。

また、企業債償還金は 674,794 円の減となっており、末吉上水道で 1,548,843 円減少したが、その他の水道事業で増加したことが主な要因である。

資本的支出の決算状況(消費税込)

(単位:円, %)

科 目	今年度予算額	今年度決算額	不 用 額	執行率	前年度決算額	増 減	増減率	
末吉上水道	建設改良費	402,635,000	372,986,720	29,648,280	92.6	231,502,938	141,483,782	61.1
	企業債償還金	50,942,000	50,941,537	463	99.9	52,490,380	△ 1,548,843	△ 3.0
	末吉上水道資本的支出	453,577,000	423,928,257	29,648,743	93.5	283,993,318	139,934,939	49.3
大隅上水道	建設改良費	10,818,000	708,380	10,109,620	6.5	7,297,600	△ 6,589,220	△ 90.3
	企業債償還金	15,159,000	15,158,775	225	99.9	14,852,177	306,598	2.1
	大隅上水道資本的支出	25,977,000	15,867,155	10,109,845	61.1	22,149,777	△ 6,282,622	△ 28.4
財部水道	建設改良費	20,938,000	5,458,290	15,479,710	26.1	1,290,939	4,167,351	322.8
	企業債償還金	7,273,000	7,272,149	851	99.9	7,117,475	154,674	2.2
	財部水道資本的支出	28,211,000	12,730,439	15,480,561	45.1	8,408,414	4,322,025	51.4
末吉簡易水道	建設改良費	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	企業債償還金	0	0	0	0.0	0	0	0.0
	末吉簡易水道資本的支出	0	0	0	0.0	0	0	0.0
大隅折田簡易水道	建設改良費	28,000	0	28,000	0.0	0	0	0.0
	企業債償還金	4,779,000	4,778,455	545	99.9	4,679,957	98,498	2.1
	折田簡易水道資本的支出	4,807,000	4,778,455	28,545	99.4	4,679,957	98,498	2.1
大隅南簡易水道	建設改良費	28,000	0	28,000	0.0	0	0	0.0
	企業債償還金	6,154,000	6,153,891	109	99.9	5,839,612	314,279	5.4
	大隅南簡易水道資本的支出	6,182,000	6,153,891	28,109	99.5	5,839,612	314,279	5.4
曾於市水道	建設改良費	434,447,000	379,153,390	55,293,610	87.3	240,091,477	139,061,913	57.9
	企業債償還金	84,307,000	84,304,807	2,193	99.9	84,979,601	△ 674,794	△ 0.8
	曾於市水道資本的支出	518,754,000	463,458,197	55,295,803	89.3	325,071,078	138,387,119	42.6

ウ 資本的収支及び補てん財源

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 120,492,197 円は、過年度分損益勘定留保資金 86,218,077 円（減価償却費 86,218,077 円）、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 34,274,120 円で補てんされている。

3 経営成績

(1) 収益

収益は 497,610,467 円で、前年度と比較すると 32,997,520 円の減となっている。これは、営業収益が 3,430,414 円の減、営業外収益が 28,928,596 円の減となったことが主な要因である。

損益計算書

収益の部(消費税抜)

(単位:円)

勘定科目	今年度									
	末上水	吉水道	大上水	隅水道	財部水	末簡水道	吉簡水道	大隅折田簡水道	大隅南水道	曾於市水道
営業収益	265,475,520	87,307,790	90,764,172	0	4,593,980	5,858,360	453,999,822			
給水収益	264,086,330	86,820,970	90,500,422	0	4,577,680	5,856,660	451,842,062			
給水負担金	950,000	350,000	156,000	0	12,000	0	1,468,000			
その他の営業収益	439,190	136,820	107,750	0	4,300	1,700	689,760			
営業外収益	26,050,311	33,348	2,169,629	0	7,577,983	7,161,624	42,992,895			
受取利息及び配当金	111,952	26,867	22,623	0	677	624	162,743			
補助金	4,631,000	0	534,000	0	1,742,000	1,007,000	7,914,000			
資本費繰入収益	18,559,000	0	1,507,000	0	4,779,000	6,154,000	30,999,000			
長期前受金戻入	2,269,379	0	0	0	1,056,306	0	3,325,685			
補償金	0	0	0	0	0	0	0			
雑収益	478,980	6,481	106,006	0	0	0	591,467			
特別利益	305,100	78,540	225,800	0	5,610	2,700	617,750			
過年度損益修正益	305,100	78,540	225,800	0	5,610	2,700	617,750			
合計	291,830,931	87,419,678	93,159,601	0	12,177,573	13,022,684	497,610,467			
勘定科目	前年度									
	末上水	吉水道	大上水	隅水道	財部水	末簡水道	吉簡水道	大隅折田簡水道	大隅南水道	曾於市水道
営業収益	267,766,640	87,617,640	91,442,517	0	4,559,229	6,044,210	457,430,236			
給水収益	266,474,800	87,066,710	90,785,867	0	4,554,629	5,964,710	454,846,716			
給水負担金	900,000	410,000	518,000	0	0	66,000	1,894,000			
その他の営業収益	391,840	140,930	138,650	0	4,600	13,500	689,520			
営業外収益	55,094,017	26,742	2,064,146	0	7,575,987	7,160,599	71,921,491			
受取利息及び配当金	111,952	26,742	22,264	0	681	599	162,238			
補助金	34,203,600	0	554,000	0	1,840,000	1,321,000	37,918,600			
資本費繰入収益	20,103,000	0	1,485,000	0	4,679,000	5,839,000	32,106,000			
長期前受金戻入	670,146	0	0	0	1,056,306	0	1,726,452			
補償金	0	0	0	0	0	0	0			
雑収益	5,319	0	2,882	0	0	0	8,201			
特別利益	675,002	416,700	123,358	0	7,000	34,200	1,256,260			
過年度損益修正益	675,002	416,700	123,358	0	7,000	34,200	1,256,260			
合計	323,535,659	88,061,082	93,630,021	0	12,142,216	13,239,009	530,607,987			
勘定科目	増減									
	末上水	吉水道	大上水	隅水道	財部水	末簡水道	吉簡水道	大隅折田簡水道	大隅南水道	曾於市水道
営業収益	△ 2,291,120	△ 309,850	△ 678,345	0	34,751	△ 185,850	△ 3,430,414			
給水収益	△ 2,388,470	△ 245,740	△ 285,445	0	23,051	△ 108,050	△ 3,004,654			
給水負担金	50,000	△ 60,000	△ 362,000	0	12,000	△ 66,000	△ 426,000			
その他の営業収益	47,350	△ 4,110	△ 30,900	0	△ 300	△ 11,800	240			
営業外収益	△ 29,043,706	6,606	105,483	0	1,996	1,025	△ 28,928,596			
受取利息及び配当金	0	125	359	0	△ 4	25	505			
補助金	△ 29,572,600	0	△ 20,000	0	△ 98,000	△ 314,000	△ 30,004,600			
資本費繰入収益	△ 1,544,000	0	22,000	0	100,000	315,000	△ 1,107,000			
長期前受金戻入	1,599,233	0	0	0	0	0	1,599,233			
補償金	0	0	0	0	0	0	0			
雑収益	473,661	6,481	103,124	0	0	0	583,266			
特別利益	△ 369,902	△ 338,160	102,442	0	△ 1,390	△ 31,500	△ 638,510			
過年度損益修正益	△ 369,902	△ 338,160	102,442	0	△ 1,390	△ 31,500	△ 638,510			
合計	△ 31,704,728	△ 641,404	△ 470,420	0	35,357	△ 216,325	△ 32,997,520			

(2) 費用

費用は 457,949,432 円で、前年度と比較すると 7,250,128 円の減となっている。これは、営業費用が 12,618,618 円の減、特別損失が 6,948,070 円の増となったことが主な要因である。

損益計算書

費用の部(消費税抜)

(単位:円)

勘定科目	今年度									
	末上水道	吉道上水道	大上水道	偶水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大偶折田簡易水道	大偶南水道	曾於市水道
営業費用	243,241,947	73,062,528	88,938,652	0	8,625,071	11,157,233	425,025,431			
原水及び浄水費	70,153,216	21,785,281	19,191,183	0	2,424,323	2,063,714	115,617,717			
配水及び給水費	29,405,510	6,354,234	9,463,554	0	231,826	1,623,349	47,078,473			
総係費	46,390,135	17,958,799	15,371,062	0	391,736	431,304	80,543,036			
減価償却費	97,293,086	26,964,214	44,912,853	0	5,577,186	7,038,866	181,786,205			
資産減耗費	0	0	0	0	0	0	0			
営業外費用	14,417,133	3,825,539	4,949,415	0	1,742,269	1,006,793	25,941,149			
支払利息及び企業債取扱諸費	14,417,133	3,825,539	4,949,415	0	1,742,269	1,006,793	25,941,149			
雑支出	0	0	0	0	0	0	0			
特別損失	6,974,382	8,470	0	0	0	0	6,982,852			
過年度損益修正損	6,974,382	8,470	0	0	0	0	6,982,852			
合計	264,633,462	76,896,537	93,888,067	0	10,367,340	12,164,026	457,949,432			
当年度純利益	27,197,469	10,523,141	△ 728,466	0	1,810,233	858,658	39,661,035			
勘定科目	前年度									
	末上水道	吉道上水道	大上水道	偶水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大偶折田簡易水道	大偶南水道	曾於市水道
営業費用	255,826,943	72,453,795	87,292,343	0	11,438,959	10,632,009	437,644,049			
原水及び浄水費	102,897,459	22,633,383	21,210,780	0	3,408,567	3,156,526	153,306,715			
配水及び給水費	25,763,698	5,913,413	8,953,902	0	2,127,665	210,211	42,968,889			
総係費	35,009,082	15,991,507	11,902,485	0	202,254	221,506	63,326,834			
減価償却費	92,156,704	27,915,492	45,225,176	0	5,700,473	7,043,766	178,041,611			
資産減耗費	0	0	0	0	0	0	0			
営業外費用	15,122,664	4,132,137	5,104,089	0	1,840,767	1,321,072	27,520,729			
支払利息及び企業債取扱諸費	15,122,664	4,132,137	5,104,089	0	1,840,767	1,321,072	27,520,729			
雑支出	0	0	0	0	0	0	0			
特別損失	30,152	0	4,630	0	0	0	34,782			
過年度損益修正損	30,152	0	4,630	0	0	0	34,782			
合計	270,979,759	76,585,932	92,401,062	0	13,279,726	11,953,081	465,199,560			
当年度純利益	52,555,900	11,475,150	1,228,959	0	△ 1,137,510	1,285,928	65,408,427			
勘定科目	増				減					
	末上水道	吉道上水道	大上水道	偶水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大偶折田簡易水道	大偶南水道	曾於市水道
営業費用	△ 12,584,996	608,733	1,646,309	0	△ 2,813,888	525,224	△ 12,618,618			
原水及び浄水費	△ 32,744,243	△ 848,102	△ 2,019,597	0	△ 984,244	△ 1,092,812	△ 37,688,998			
配水及び給水費	3,641,812	440,821	509,652	0	△ 1,895,839	1,413,138	4,109,584			
総係費	11,381,053	1,967,292	3,468,577	0	189,482	209,798	17,216,202			
減価償却費	5,136,382	△ 951,278	△ 312,323	0	△ 123,287	△ 4,900	3,744,594			
資産減耗費	0	0	0	0	0	0	0			
営業外費用	△ 705,531	△ 306,598	△ 154,674	0	△ 98,498	△ 314,279	△ 1,579,580			
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 705,531	△ 306,598	△ 154,674	0	△ 98,498	△ 314,279	△ 1,579,580			
雑支出	0	0	0	0	0	0	0			
特別損失	6,944,230	8,470	△ 4,630	0	0	0	6,948,070			
過年度損益修正損	6,944,230	8,470	△ 4,630	0	0	0	6,948,070			
合計	△ 6,346,297	310,605	1,487,005	0	△ 2,912,386	210,945	△ 7,250,128			
当年度純利益	△ 25,358,431	△ 952,009	△ 1,957,425	0	2,947,743	△ 427,270	△ 25,747,392			

(3) 純利益

純利益は 39,661,035 円で、前年度と比較すると 25,747,392 円の減となっている。
これは、末吉上水道 25,358,431 円の減が主な要因である。

なお、財部水道は 728,466 円の赤字であるが、他の水道事業は黒字である。

(4) 給水原価等

直接原価は前年度より 1 m³当り 9.92 円の減、間接原価は 1 m³当り 8.85 円の増で、
給水原価が 141.09 円となり、給水単価(水道料金)が 140.22 円であることから、1 m³
当り 0.87 円の赤字となっている。なお、末吉上水道、大隅上水道は黒字で、それ以外
の水道事業では赤字となっている。

給水原価費用等構成等の状況(消費税を除く) (単価：円，1m³当り)

区 分		今年度決算額	単価	前年度決算額	単価	対前年度 増(単価)	
曾 於 市 水 道 事 業	給 水 原 価	直接原価 原水及び浄水費	115,617,717		153,306,715		
		配水及び給水費	47,078,473		42,968,889		
		小計	162,696,190	50.49	196,275,604	60.41	△ 9.92
	間 接 原 価	総係費	80,543,036		63,326,834		
		減価償却及び資産減耗費	181,786,205		178,041,611		
		営業外費用	25,941,149		27,520,729		
		特別損失	6,982,852		34,782		
	小計	295,253,242	91.63	268,923,956	82.78	8.85	
	給水原価	457,949,432	141.09	465,199,560	142.66	△ 1.57	
	長期前受金戻入	3,325,685		1,726,452			
年間有収水量	3,222,285		3,248,800				
給水単価(水道料金)	451,842,062	140.22	454,846,716	140.00	0.22		
販売利益	△ 6,107,370	△ 0.87	△ 10,352,844	△ 2.66	1.79		

各水道事業会計の状況は、次の表のとおりとなっている。

1 末吉上水道

区 分		今年度決算額	単価	前年度決算額	単価	対前年度 増(単価)	
末 吉 上 水 道	給 水 原 価	直接原価 原水及び浄水費	70,153,216		102,897,459		
		配水及び給水費	29,405,510		25,763,698		
		小計	99,558,726	52.18	128,661,157	66.70	△ 14.52
	間 接 原 価	総係費	46,390,135		35,009,082		
		減価償却及び資産減耗費	97,293,086		92,156,704		
		営業外費用	14,417,133		15,122,664		
		特別損失	6,974,382		30,152		
	小計	165,074,736	86.52	142,318,602	73.78	12.74	
	給水原価	264,633,462	137.52	270,979,759	140.14	△ 2.62	
	長期前受金戻入	2,269,379		670,146			
年間有収水量	1,907,878		1,928,839				
給水単価(水道料金)	264,086,330	138.42	266,474,800	138.15	0.27		
販売利益	△ 547,132	0.90	△ 4,504,959	△ 1.99	2.89		

2 大隅上水道

区 分			今年度決算額	単価	前年度決算額	単価	対前年度 増 減 (単 価)
大 隅 上 水 道	給 水 原 価	直接 原価	原水及び浄水費	21,785,281		22,633,383	
		配水及び給水費	6,354,234		5,913,413		
		小計	28,139,515	45.78	28,546,796	46.35	△ 0.57
	間 接 原 価	総係費	17,958,799		15,991,507		
		減価償却及び資産減耗費	26,964,214		27,915,492		
		営業外費用	3,825,539		4,132,137		
		特別損失	8,470		0		
	小計	48,757,022	79.32	48,039,136	78.00	1.33	
	給水原価	76,896,537	125.10	76,585,932	124.35	0.75	
	長期前受金戻入	0		0			
	年間有収水量	614,660		615,892			
	給水単価(水道料金)	86,820,970	141.25	87,066,710	141.37	△ 0.12	
	販売利益	9,924,433	16.15	10,480,778	17.02	△ 0.87	

3 財部水道

区 分			今年度決算額	単価	前年度決算額	単価	対前年度 増 減 (単 価)
財 部 水 道	給 水 原 価	直接 原価	原水及び浄水費	19,191,183		21,210,780	
		配水及び給水費	9,463,554		8,953,902		
		小計	28,654,737	45.52	30,164,682	47.60	△ 2.08
	間 接 原 価	総係費	15,371,062		11,902,485		
		減価償却及び資産減耗費	44,912,853		45,225,176		
		営業外費用	4,949,415		5,104,089		
		特別損失	0		4,630		
	小計	65,233,330	103.63	62,236,380	98.21	5.41	
	給水原価	93,888,067	149.15	92,401,062	145.81	3.34	
	長期前受金戻入	0		0			
	年間有収水量	629,508		633,688			
	給水単価(水道料金)	90,500,422	143.76	90,785,867	143.27	0.50	
	販売利益	△ 3,387,645	△ 5.39	△ 1,615,195	△ 2.54	△ 2.84	

4 末吉簡易水道

区 分			今年度決算額	単価	前年度決算額	単価	対前年度 増 減 (単 価)
末 吉 簡 易 水 道	給 水 原 価	直接 原価	原水及び浄水費	0		0	
		配水及び給水費	0		0		
		小計	0	0.00	0	0.00	0.00
	間 接 原 価	総係費	0		0		
		減価償却及び資産減耗費	0		0		
		営業外費用	0		0		
		特別損失	0		0		
	小計	0	0.00	0	0.00	0.00	
	給水原価	0	0.00	0	0.00	0.00	
	長期前受金戻入	0		0			
	年間有収水量	0		0			
	給水単価(水道料金)	0	0.00	0	0.00	0.00	
	販売利益	0	0.00	0	0.00	0.00	

5 大隅折田簡易水道

区 分			今年度決算額	単価	前年度決算額	単価	対前年度 増 減 (単 価)
大 隅 折 田 簡 易 水 道	給 水	直接 原価	原水及び浄水費	2,424,323		3,408,567	
		配水及び給水費	231,826		2,127,665		
		小計	2,656,149	85.74	5,536,232	178.35	△ 92.61
	間 接 原 価	総係費	391,736		202,254		
		減価償却及び資産減耗費	5,577,186		5,700,473		
		営業外費用	1,742,269		1,840,767		
		特別損失	0		0		
	小計	7,711,191	248.92	7,743,494	249.45	△ 0.53	
	給水原価	10,367,340	300.56	13,279,726	393.77	△ 93.21	
	長期前受金戻入	1,056,306		1,056,306			
	年間有収水量	30,979		31,042			
	給水単価(水道料金)	4,577,680	147.77	4,554,629	146.73	1.04	
販売利益	△ 5,789,660	△ 152.79	△ 8,725,097	△ 247.05	94.25		

6 大隅南簡易水道

区 分			今年度決算額	単価	前年度決算額	単価	対前年度 増 減 (単 価)
大 隅 南 簡 易 水 道	給 水	直接 原価	原水及び浄水費	2,063,714		3,156,526	
		配水及び給水費	1,623,349		210,211		
		小計	3,687,063	93.91	3,366,737	85.58	8.33
	間 接 原 価	総係費	431,304		221,506		
		減価償却及び資産減耗費	7,038,866		7,043,766		
		営業外費用	1,006,793		1,321,072		
		特別損失	0		0		
	小計	8,476,963	215.92	8,586,344	218.27	△ 2.35	
	給水原価	12,164,026	309.83	11,953,081	303.85	5.98	
	長期前受金戻入	0		0			
	年間有収水量	39,260		39,339			
	給水単価(水道料金)	5,856,660	149.18	5,964,710	151.62	△ 2.45	
販売利益	△ 6,307,366	△ 160.65	△ 5,988,371	△ 152.23	△ 8.43		

(5) 経営分析

ア 経営状況

収支比率の状況を見ると、総収支比率が108.65%、経常収支比率が110.21%、営業収支比率が106.82%、純利益対総収益比率が7.97%となっている。

これを前年度と比較すると、総収支比率は5.41ポイント、経常収支比率は3.59ポイント、純利益対総収益比率は4.36ポイント低くなり、営業収支比率は2.29ポイント高くなっている。

なお、財部水道の総収支比率、経常収支比率及び純利益対総収益比率については損失が発生し、大隅折田簡易水道及び大隅南簡易水道の営業収支比率についても損失が発生している。

収支比率の状況

区分	算式	今年度								
		末上水道	吉道上水道	大隅上水道	隅上水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大隅折田簡易水道	隅南簡易水道
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}}$	110.28%	113.60%	99.22%	0.00%	117.46%	107.06%	108.65%		
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	113.14%	113.60%	98.98%	0.00%	117.41%	107.04%	110.21%		
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}}$	109.14%	119.50%	102.05%	0.00%	53.26%	52.51%	106.82%		
純利益対総収益比率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}}$	9.32%	12.05%	-0.78%	0.00%	14.87%	6.59%	7.97%		
区分	算式	前年度								
		末上水道	吉道上水道	大隅上水道	隅上水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大隅折田簡易水道	隅南簡易水道
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}}$	119.39%	114.98%	101.33%	0.00%	91.43%	110.76%	114.06%		
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	119.16%	114.44%	101.20%	0.00%	91.38%	110.47%	113.80%		
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}}$	104.67%	120.93%	104.75%	0.00%	39.86%	56.85%	104.52%		
純利益対総収益比率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}}$	16.24%	13.03%	1.31%	0.00%	-9.37%	9.71%	12.33%		
区分	算式	増				減				
		末上水道	吉道上水道	大隅上水道	隅上水道	末簡易水道	吉簡易水道	大隅折田簡易水道	隅南簡易水道	曾於市水道
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}}$	△ 9.12	△ 1.39	△ 2.11	0.00	26.03	△ 3.70	△ 5.41		
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	△ 6.01	△ 0.84	△ 2.22	0.00	26.03	△ 3.44	△ 3.59		
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}}$	4.46	△ 1.44	△ 2.71	0.00	13.40	△ 4.35	2.29		
純利益対総収益比率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}}$	△ 6.92	△ 0.98	△ 2.09	0.00	24.23	△ 3.12	△ 4.36		

(注)総収支比率:総収益と総費用を対比したもので、収益と費用の相対的な関連を示すものである。

経常収支比率:経常収益(営業収益+営業外収益)と経常費用(営業費用+営業外費用)を対比したもので、経常的な収益と費用の関連を示すものである。100%未満であることは、経常損失が生じていることを意味する。

営業収支比率:業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものである。

純利益対総収益比率:総収益のうち、最終的に事業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。

イ 施設の利用状況

施設の利用状況を見ると、施設利用率は57.22%、負荷率は74.75%、最大稼働率は76.54%で、全体的に施設には余裕があると推定される。

これを前年度と比較すると、施設利用率で0.58ポイント、負荷率で7.82ポイントの減、最大稼働率で6.53ポイントの増となっている。

水道施設利用状況

区 分	算 式	今 年 度												
		末 上 水 道	吉 上 水 道	大 上 水 道	隅 上 水 道	財 水 道	部 道	末 簡 易 水 道	吉 簡 易 水 道	大 簡 易 水 道	隅 折 田 大 簡 易 水 道	大 簡 易 水 道	隅 南 水 道	曾 水
施設利用率	平均配水量 配水能力	59.62%	53.59%	54.73%	0.00%	57.26%	45.52%	57.22%						
負 荷 率	平均配水量 最大配水量	73.78%	76.11%	78.65%	0.00%	54.53%	66.84%	74.75%						
最大稼働率	最大配水量 配水能力	80.81%	70.41%	69.59%	0.00%	105.00%	68.11%	76.54%						
区 分	算 式	前 年 度												
		末 上 水 道	吉 上 水 道	大 上 水 道	隅 上 水 道	財 水 道	部 道	末 簡 易 水 道	吉 簡 易 水 道	大 簡 易 水 道	隅 折 田 大 簡 易 水 道	大 簡 易 水 道	隅 南 水 道	曾 水
施設利用率	平均配水量 配水能力	59.25%	54.59%	57.73%	0.00%	57.38%	45.51%	57.80%						
負 荷 率	平均配水量 最大配水量	89.17%	69.36%	81.22%	0.00%	69.02%	65.31%	82.57%						
最大稼働率	最大配水量 配水能力	66.45%	78.71%	71.07%	0.00%	83.13%	69.69%	70.01%						
区 分	算 式	増 減												
		末 上 水 道	吉 上 水 道	大 上 水 道	隅 上 水 道	財 水 道	部 道	末 簡 易 水 道	吉 簡 易 水 道	大 簡 易 水 道	隅 折 田 大 簡 易 水 道	大 簡 易 水 道	隅 南 水 道	曾 水
施設利用率	平均配水量 配水能力	0.37	△ 1.00	△ 3.00	0.00	△ 0.12	0.01	△ 0.58						
負 荷 率	平均配水量 最大配水量	△ 15.39	6.75	△ 2.57	0.00	△ 14.49	1.53	△ 7.82						
最大稼働率	最大配水量 配水能力	14.36	△ 8.30	△ 1.48	0.00	21.87	△ 1.58	6.53						

(注)施設利用率は、1日配水能力に対する1日平均配水量の割合を示すもので、施設の利用状況を総合的に判断する上で重要な指標である。施設利用率はあくまでも平均利用率であるから、水道事業のように季節によって需要変動のある事業については、最大稼働率、負荷率と併せて施設規模を見ることが大切である。

4 財政状態

財政状態を示す貸借対照表は、別表1、2のとおりである。

(1) 資産

資産総額は5,195,371,538円で、前年度と比較すると294,423,491円増加している。

資産総額のうち、固定資産は3,887,702,787円で、前年度と比較すると163,095,292円の増である、これは、末吉上水道で構築物、機械及び装置の新設により241,961,630円の増となっているが、その他の水道事業会計で、構築物、機械及び装置等の減価償却により減となったことが主な要因である。

また、流動資産は1,307,668,751円で、前年度と比較すると131,328,199円の増で、これは現金預金の増加が要因である。

(2) 負債

負債は、固定負債、流動負債、繰延収益からなり、その合計は2,010,273,016円となっている。これを前年度と比較すると254,762,456円の増で、固定負債の企業債と繰延収益の長期前受金の増が主な要因である。

(3) 資本

資本は、資本金と剰余金からなり、その合計は 3,185,098,522 円となっている。これを前年度と比較すると 39,661,035 円の増で、利益剰余金の当年度未処分利益剰余金の増が主な要因である。

(4) 未収金

当年度末未収金は 105,336,322 円で、前年度と比較すると 16,457,955 円の増となっている。このうち、5 月末日までに 75,015,830 円が収納されており、未収金額は 30,320,492 円で、前年度と比較すると 18,651,492 円の増となっている。

当年度末未収金の主なものは、第 6 期の納期が 3 月末日であるため、口座振替の納入者分が 3 月末日までの収納に間に合わないことと、消費税還付金 20,861,172 円を含んでいるためである。

なお、未収金については、引き続き早期の徴収に努め、悪質なものには給水停止など断固たる措置を講じられたい。

未収金状況

(単位:円)

水道名	未収金	5/31まで収納	6/1未収金	前年度未収金	前年度6/1未収金	未収金増減	6/1未収金増減
末吉上水道	72,951,772			55,994,010	7,573,080	16,957,762	
大上隅水道	15,118,230			14,682,900	2,081,240	435,330	
財部水道	15,765,980			16,652,560	1,885,510	△ 886,580	
大隅折田簡易水道	636,190			703,387	64,520	△ 67,197	
大隅南簡易水道	864,150			845,510	64,650	18,640	
曾於市水道	105,336,322	75,015,830	30,320,492	88,878,367	11,669,000	16,457,955	18,651,492

(5) 企業債

企業債は、今年度 84,304,807 円を償還し、新規借入れは末吉上水道の 227,000,000 円で、償還率は昨年度比 0.7%減の 33.2%となった。引き続き、計画的な償還に努められたい。

企業債発行償還状況

(単位:円, %)

水道名	既発行額	今年度発行額	発行総額	今年度償還額	償還高累計	未償還残高	償還率
末吉上水道	1,281,000,000	227,000,000	1,508,000,000	50,941,537	548,333,267	959,666,733	36.4
大上隅水道	318,600,000	0	318,600,000	15,158,775	142,479,786	176,120,214	44.7
財部水道	517,000,000	0	517,000,000	7,272,149	34,063,207	482,936,793	6.6
末吉簡易水道	0	0	0	0	0	0	0.0
大隅折田簡易水道	120,000,000	0	120,000,000	4,778,455	40,498,230	79,501,770	33.7
大隅南簡易水道	98,600,000	0	98,600,000	6,153,891	84,085,795	14,514,205	85.3
曾於市水道	2,335,200,000	227,000,000	2,562,200,000	84,304,807	849,460,285	1,712,739,715	33.2

(6) 財務比率

水道事業の財政状態を示す財務比率を前年度と比較すると、自己資本構成比率は65.52%で0.83ポイント、固定比率は114.21%で0.33ポイント低く、固定長期適合率は79.73%で0.52ポイント高くなっている。

財務比率の状況

区分	算式	今年度									
		末上水道	吉上水道	大隅上水道	隅上水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大隅折田簡易水道	大隅南簡易水道	曾於市水道
自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	66.16%	74.24%	57.69%	0.00%	45.29%	90.33%	65.52%			
固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}}$	117.64%	84.96%	128.32%	0.00%	181.94%	81.47%	114.21%			
固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}}$	84.78%	64.88%	74.77%	0.00%	111.18%	76.95%	79.73%			
区分	算式	前年度									
		末上水道	吉上水道	大隅上水道	隅上水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大隅折田簡易水道	大隅南簡易水道	曾於市水道
自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	68.67%	72.59%	57.41%	0.00%	43.60%	86.69%	66.35%			
固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}}$	113.45%	91.39%	134.03%	0.00%	192.60%	87.17%	114.54%			
固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}}$	81.84%	67.88%	77.57%	0.00%	113.13%	78.75%	79.21%			
区分	算式	増減									
		末上水道	吉上水道	大隅上水道	隅上水道	財部水道	末簡易水道	吉簡易水道	大隅折田簡易水道	大隅南簡易水道	曾於市水道
自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	△ 2.51	1.65	0.28	0.00	1.69	3.64	△ 0.83			
固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}}$	4.19	△ 6.42	△ 5.70	0.00	△ 10.66	△ 5.70	△ 0.33			
固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}}$	2.94	△ 3.00	△ 2.81	0.00	△ 1.95	△ 1.80	0.52			

(注)自己資本構成比率:自己資本が総資本に占める割合で、比率が大であるほど良いとされる。

固定比率:固定資産が自己資本によってまかなわれるべきという企業財政上の原則から100%以下が望ましい。

固定長期適合率:固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましい。

(7) 現金預金保有額及び内部留保資金

今年度末の現金預金保有額は1,200,004,904円で、前年度末より114,575,204円多くなっている。

曾於市水道事業現金預金保有状況

(単位:円)

水道名	今年度末	前年度末	増減
末吉上水道	582,096,225	527,853,053	54,243,172
末吉簡易水道	0	0	0
大隅上水道	262,542,967	239,291,452	23,251,515
大隅南簡易水道	39,060,767	37,403,554	1,657,213
大隅折田簡易水道	24,966,350	23,231,988	1,734,362
財部水道	291,338,595	257,649,653	33,688,942
曾於市水道事業	1,200,004,904	1,085,429,700	114,575,204

内部留保資金は、下の表のとおりとなっている。

また、今年度使用額は、資本的収支の補てん財源と一致している。

曾於市水道事業内部留保資金状況

(単位:円)

区 分	前年度繰越額	今年度増加額	今年度使用額	翌年度繰越額	剰余金処分案
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	34,274,120	34,274,120	0	0
損益勘定留保資金	637,839,716	178,460,520	86,218,077	730,082,159	0
長期前受金戻入	△ 21,422,148	△ 3,325,685	0	△ 24,747,833	0
減価償却費	599,033,775	181,786,205	86,218,077	694,601,903	0
資産減耗費	60,228,089	0	0	60,228,089	0
利益剰余金	468,264,526	39,661,035	0	507,928,507	102,677,333
減債積立金	82,900,000	0	0	82,900,000	0
建設改良積立金	322,351,174	0	0	322,351,174	0
繰越利益剰余金	63,016,298	0	0	102,677,333	102,677,333
当年度純利益	△ 2,946	39,661,035	0	0	
合 計	1,106,104,242	252,395,675	120,492,197	1,238,010,666	0

(8) 特別損失

特別損失は過年度損益修正損であり、今年度の過年度損益修正損は6,982,852円で、前年度より6,948,070円の増となっている。

特別損失の状況

(単位:円)

区 分	今 年 度							曾 於 市 水 道
	末 吉 上 水 道	大 隅 上 水 道	財 部 水 道	末 吉 簡 易 水 道	大 隅 折 田 簡 易 水 道	大 隅 南 簡 易 水 道		
過年度損益修正損	6,974,382	8,470	0	0	0	0	6,982,852	
計	6,974,382	8,470	0	0	0	0	6,982,852	
区 分	前 年 度							曾 於 市 水 道
	末 吉 上 水 道	大 隅 上 水 道	財 部 水 道	末 吉 簡 易 水 道	大 隅 折 田 簡 易 水 道	大 隅 南 簡 易 水 道		
過年度損益修正損	30,152	0	4,630	0	0	0	34,782	
計	30,152	0	4,630	0	0	0	34,782	
区 分	増 減							曾 於 市 水 道
	末 吉 上 水 道	大 隅 上 水 道	財 部 水 道	末 吉 簡 易 水 道	大 隅 折 田 簡 易 水 道	大 隅 南 簡 易 水 道		
過年度損益修正損	6,944,230	8,470	△ 4,630	0	0	0	6,948,070	
計	6,944,230	8,470	△ 4,630	0	0	0	6,948,070	

別表1 貸借対照表

資産の部(消費税抜)

(単位:円)

勘定科目	今年度										
	末上水	吉水道	大上水	隅水道	財水道	部水道	末簡易水	吉水道	大隅折田簡易水道	大隅南簡易水道	曾於市水道
資産の計	2,960,738,270		753,156,333		1,184,617,344		0		145,526,127	151,333,464	5,195,371,538
1 固定資産	2,304,443,573		475,047,216		876,939,874		0		119,906,477	111,365,647	3,887,702,787
(1)有形固定資産	2,301,570,085		475,047,216		875,807,405		0		118,108,977	110,365,647	3,880,899,330
土地	26,349,433		1,514,202		7,840,001		0		0	0	35,703,636
建築物	62,665,410		8,029,265		51,598,731		0		1,780,378	391,218	124,465,002
構築物	1,943,655,829		386,041,722		705,862,803		0		110,441,400	106,425,718	3,252,427,472
機械及び装置	267,993,747		77,732,726		110,376,818		0		5,887,199	3,548,711	465,539,201
車両運搬具	82,348		33,190		85,397		0		0	0	200,935
工具, 器具及び備品	823,318		1,696,111		43,655		0		0	0	2,563,084
(2)無形固定資産	73,488		0		224,300		0		0	0	297,788
電話加入権	73,488		0		224,300		0		0	0	297,788
(3)投資	2,800,000		0		908,169		0		1,797,500	1,000,000	6,505,669
基金	0		0		908,169		0		1,797,500	1,000,000	3,705,669
出資金	2,800,000		0		0		0		0	0	2,800,000
2 流動資産	656,294,697		278,109,117		307,677,470		0		25,619,650	39,967,817	1,307,668,751
(1)現金預金	582,096,225		262,542,967		291,338,595		0		24,966,350	39,060,767	1,200,004,904
(2)未収金	72,951,772		15,118,230		15,765,980		0		636,190	864,150	105,336,322
(4)貯蔵品	646,700		382,240		212,710		0		17,110	42,900	1,301,660
(5)その他流動資産	600,000		65,680		360,185		0		0	0	1,025,865
勘定科目	前年度										
	末上水	吉水道	大上水	隅水道	財水道	部水道	末簡易水	吉水道	大隅折田簡易水道	大隅南簡易水道	曾於市水道
資産の計	2,647,509,806		755,748,482		1,191,565,444		0		149,430,538	156,693,777	4,900,948,047
1 固定資産	2,062,481,943		501,351,530		916,887,846		0		125,481,663	118,404,513	3,724,607,495
(1)有形固定資産	2,059,608,455		501,351,530		915,755,604		0		123,684,163	117,404,513	3,717,804,265
土地	26,349,433		1,514,202		7,840,001		0		0	0	35,703,636
建築物	47,138,782		8,305,042		52,684,667		0		1,993,301	391,218	110,513,010
構築物	1,799,268,747		403,104,689		735,074,466		0		114,157,556	113,071,533	3,164,676,991
機械及び装置	185,362,011		86,698,296		120,027,418		0		7,533,306	3,941,762	403,562,793
車両運搬具	82,348		33,190		85,397		0		0	0	200,935
工具, 器具及び備品	1,407,134		1,696,111		43,655		0		0	0	3,146,900
(2)無形固定資産	73,488		0		224,300		0		0	0	297,788
電話加入権	73,488		0		224,300		0		0	0	297,788
(3)投資	2,800,000		0		907,942		0		1,797,500	1,000,000	6,505,442
基金	0		0		907,942		0		1,797,500	1,000,000	3,705,442
出資金	2,800,000		0		0		0		0	0	2,800,000
2 流動資産	585,027,863		254,396,952		274,677,598		0		23,948,875	38,289,264	1,176,340,552
(1)現金預金	527,853,053		239,291,452		257,649,653		0		23,231,988	37,403,554	1,085,429,700
(2)未収金	55,994,010		14,682,900		16,652,560		0		703,387	845,510	88,878,367
(4)貯蔵品	580,800		357,600		15,200		0		13,500	40,200	1,007,300
(5)その他流動資産	600,000		65,000		360,185		0		0	0	1,025,185
勘定科目	増減										
	末上水	吉水道	大上水	隅水道	財水道	部水道	末簡易水	吉水道	大隅折田簡易水道	大隅南簡易水道	曾於市水道
資産の計	313,228,464		△ 2,592,149		△ 6,948,100		0		△ 3,904,411	△ 5,360,313	294,423,491
1 固定資産	241,961,630		△ 26,304,314		△ 39,947,972		0		△ 5,575,186	△ 7,038,866	163,095,292
(1)有形固定資産	241,961,630		△ 26,304,314		△ 39,948,199		0		△ 5,575,186	△ 7,038,866	163,095,065
土地	0		0		0		0		0	0	0
建築物	15,526,628		△ 275,777		△ 1,085,936		0		△ 212,923	0	13,951,992
構築物	144,387,082		△ 17,062,967		△ 29,211,663		0		△ 3,716,156	△ 6,645,815	87,750,481
機械及び装置	82,631,736		△ 8,965,570		△ 9,650,600		0		△ 1,646,107	△ 393,051	61,976,408
車両運搬具	0		0		0		0		0	0	0
工具, 器具及び備品	△ 583,816		0		0		0		0	0	△ 583,816
(2)無形固定資産	0		0		0		0		0	0	0
電話加入権	0		0		0		0		0	0	0
(3)投資	0		0		227		0		0	0	227
基金	0		0		227		0		0	0	227
出資金	0		0		0		0		0	0	0
2 流動資産	71,266,834		23,712,165		32,999,872		0		1,670,775	1,678,553	131,328,199
(1)現金預金	54,243,172		23,251,515		33,688,942		0		1,734,362	1,657,213	114,575,204
(2)未収金	16,957,762		435,330		△ 886,580		0		△ 67,197	18,640	16,457,955
(4)貯蔵品	65,900		24,640		197,510		0		3,610	2,700	294,360
(5)その他流動資産	0		680		0		0		0	0	680

別表2 貸借対照表

負債・資本の部(消費税抜)

(単位:円)

勘定科目	今年度										増減	前年度	増減	勘定科目											
	末上	水道	吉道	大上	偶水	偶道	財水	部道	末簡	吉水					吉道	大簡	偶水	偶道	折水	田水	田道	大簡	偶水	偶道	南水
負債・資本の計	2,960,738,270			753,156,333			1,184,617,344			0		145,526,127			151,333,464			5,195,371,538							
3 固定負債	945,481,183			173,049,308			489,516,568			0		74,622,742			8,029,012			1,690,698,813							
(1) 企業債	907,450,376			160,648,496			475,505,804			0		74,622,742			8,029,012			1,626,256,430							
(2) 引当金	38,030,807			12,400,812			14,010,764			0		0			0			64,442,383							
4 流動負債	56,399,357			20,980,302			11,725,318			0		4,999,145			6,610,514			100,714,636							
(1) 企業債	52,216,357			15,471,718			7,430,989			0		4,879,028			6,485,193			86,483,285							
(2) 未払金	0			4,311,584			2,495,446			0		120,117			125,321			7,052,468							
(3) 引当金	3,583,000			1,197,000			552,000			0		0			0			5,332,000							
(4) その他流動負債	600,000			0			1,246,883			0		0			0			1,846,883							
5 繰延収益	186,184,545			0			0			0		32,675,022			0			218,859,567							
(1) 長期前受金	196,660,400			0			0			0		46,947,000			0			243,607,400							
(2) 収益化累計額	△ 10,475,855			0			0			0		△ 14,271,978			0			△ 24,747,833							
6 資本金	1,335,557,275			486,215,197			673,369,273			0		67,914,307			114,113,963			2,677,170,015							
7 剰余金	437,115,910			72,911,526			10,006,185			0		△ 34,685,089			22,579,975			507,928,507							
(1) 資本剰余金	0			0			0			0		0			0			0							
イ 国庫補助金	0			0			0			0		0			0			0							
(2) 利益剰余金	437,115,910			72,911,526			10,006,185			0		△ 34,685,089			22,579,975			507,928,507							
イ 減債積立金	53,300,000			6,600,000			18,000,000			0		0			5,000,000			82,900,000							
ロ 建設改良積立金	171,351,174			50,000,000			87,000,000			0		0			14,000,000			322,351,174							
ハ 当年度未処分利益剰余金	212,464,736			16,311,526			△ 94,993,815			0		△ 34,685,089			3,579,975			102,677,333							
勘定科目	前年度										今年度										増減		勘定科目		
負債・資本の計	2,647,509,806			755,748,482			1,191,565,444			0		149,430,538			156,693,777			4,900,948,047							
3 固定負債	774,745,629			190,013,423			497,849,566			0		79,501,770			14,514,205			1,556,624,593							
(1) 企業債	732,666,733			176,120,214			482,936,793			0		79,501,770			14,514,205			1,485,739,715							
(2) 引当金	42,078,896			13,893,209			14,912,773			0		0			0			70,884,878							
4 流動負債	54,800,537			17,131,477			9,611,954			0		4,778,455			6,344,292			92,666,715							
(1) 企業債	50,941,537			15,158,775			7,272,149			0		4,778,455			6,153,891			84,304,807							
(2) 未払金	0			835,702			571,922			0		0			190,401			1,598,025							
(3) 引当金	3,259,000			1,137,000			521,000			0		0			0			4,917,000							
(4) その他流動負債	600,000			0			1,246,883			0		0			0			1,846,883							
5 繰延収益	72,487,924			0			0			0		33,731,328			0			106,219,252							
(1) 長期前受金	80,694,400			0			0			0		46,947,000			0			127,641,400							
(2) 収益化累計額	△ 8,206,476			0			0			0		△ 13,215,672			0			△ 21,422,148							
6 資本金	1,335,557,275			486,215,197			673,369,273			0		67,914,307			114,113,963			2,677,170,015							
7 剰余金	409,918,441			62,388,385			10,734,651			0		△ 36,495,322			21,721,317			468,267,472							
(1) 資本剰余金	0			0			0			0		0			0			0							
イ 国庫補助金	0			0			0			0		0			0			0							
(2) 利益剰余金	409,918,441			62,388,385			10,734,651			0		△ 36,495,322			21,721,317			468,267,472							
イ 減債積立金	53,300,000			6,600,000			18,000,000			0		0			5,000,000			82,900,000							
ロ 建設改良積立金	229,000,000			50,000,000			87,000,000			0		0			14,000,000			380,000,000							
ハ 当年度未処分利益剰余金	127,618,441			5,788,385			△ 94,265,349			0		△ 36,495,322			2,721,317			5,367,472							
勘定科目	前年度										今年度										増減		勘定科目		
負債・資本の計	313,228,464			△ 2,592,149			△ 6,948,100			0		△ 3,904,411			△ 5,360,313			294,423,491							
3 固定負債	170,735,554			△ 16,964,115			△ 8,332,998			0		△ 4,879,028			△ 6,485,193			134,074,220							
(1) 企業債	174,783,643			△ 15,471,718			△ 7,430,989			0		△ 4,879,028			△ 6,485,193			140,516,715							
(2) 引当金	△ 4,048,089			△ 1,492,397			△ 902,009			0		0			0			△ 6,442,495							
4 流動負債	1,598,820			3,848,825			2,113,364			0		220,690			266,222			8,047,921							
(1) 企業債	1,274,820			312,943			158,840			0		100,573			331,302			2,178,478							
(2) 未払金	0			3,475,882			1,923,524			0		120,117			△ 65,080			5,454,443							
(3) 引当金	324,000			60,000			31,000			0		0			0			415,000							
(4) その他流動負債	0			0			0			0		0			0			0							
5 繰延収益	113,696,621			0			0			0		△ 1,056,306			0			112,640,315							
(1) 長期前受金	115,966,000			0			0			0		0			0			115,966,000							
(2) 収益化累計額	△ 2,269,379			0			0			0		△ 1,056,306			0			△ 3,325,685							
6 資本金	0			0			0			0		0			0			0							
7 剰余金	27,197,469			10,523,141			△ 728,466			0		1,810,233			858,658			39,661,035							
(1) 資本剰余金	0			0			0			0		0			0			0							
イ 国庫補助金	0			0			0			0		0			0			0							
(2) 利益剰余金	27,197,469			10,523,141			△ 728,466			0		1,810,233			858,658			39,661,035							
イ 減債積立金	0			0			0			0		0			0			0							
ロ 建設改良積立金	△ 57,648,826			0			0			0		0			0			△ 57,648,826							
ハ 当年度未処分利益剰余金	84,846,295			10,523,141			△ 728,466			0		1,810,233			858,658			97,309,861							

5 むすび

令和元年度曾於市水道事業会計（末吉上水道、大隅上水道、財部水道、大隅折田簡易水道及び大隅南簡易水道）について、審査に付された決算諸表、関係帳簿等を照査した結果、決算計数及び執行は概ね適正に表示されていると認められる。

各水道事業においては、特に大寒波等による漏水の減免等もなく有収水量率は0.3ポイント高くなっており、末吉上水道以外の水道事業で前年度と同率か前年度を上回っている。また、浄水池の築造、電気計装設備及びポンプ取替、新設管布設工事等が実施され、水の安定供給と有収水量率の向上に努めている。

当年度曾於市水道事業会計の経営実績（消費税を除く）は、事業収益497,610,467円、事業費用457,949,432円で、39,661,035円の純利益となっている。また、業務実績は、給水戸数14,278戸、給水人口31,052人で、計画給水人口に対して81.3%の普及率となっている。

水道事業別の給水人口及び経営実績は、末吉上水道が17,329人で27,197,469円の純利益、大隅上水道が6,565人で10,523,141円の純利益、財部水道が6,325人で728,466円の純損失、大隅折田簡易水道が397人で1,810,233円の純利益、大隅南簡易水道が436人で858,658円の純利益で、財部水道のみ赤字となっている。給水人口については、末吉上水道のみ増加し、その他の水道事業で減少している。また、有収水量率については、末吉上水道を除き改善又は前年度と同率であるが、今後も更に漏水調査等を計画的に実施され、その原因を究明し対策を講じられたい。

水道事業全体の未収金は105,336,322円となっているが、これらは、令和元年度第6期分水道料金に係る未収金と消費税還付金が主なものである。水道料金の徴収対策については、当年度も給水停止の措置等を実施し徴収実績がみられることから、市民の理解を得ながら未収金対策に万全を期されたい。

財政状態については、概ね健全な状態を維持しているが、当年度も給水人口の減少に伴う給水収益が3,004,654円の減となっており、中長期的にも水道料金収入である給水収益は、給水人口の減により減少傾向が続くものと見込まれる。一方、水の安定供給のため、基幹施設の耐震化や大規模改修など多額の投資が必要になるとともに施設の維持管理経費の上昇も見込まれるところである。また、令和2年4月より全水道事業が統合されたため、早期に「曾於市水道中長期経営計画」を策定し、水道料金等の見直しなどの検討も含めた更なる経営の効率化と安定した事業運営を図る必要がある。なお、水道料金等の見直しの検討を行うに際しては、市民へ財政状況や経営実態などの周知を図られたい。

更には、施設を安定的に維持管理するため職員の各種研修への参加等、水道資格者を計画的に養成していく方策なども検討されたい。また、昨今の大雨等による災害や台風災害等に備えた復旧手順のマニュアル化も必要と思われる。

今後も水源地及び配水池等の安全対策について万全を期し、安心・安全でおいしい水の供給に努め、市民生活の向上に資するよう要望する。また、施設の維持管理・更新に要する経費等の増大が予想されることから、計画的な事業経営と財政の健全化に格段の努力を要望する。

令和元年度曾於市水道事業会計資金不足比率審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

曾於市水道事業会計

- ・末吉上水道
- ・大隅上水道
- ・財部水道
- ・大隅折田簡易水道
- ・大隅南簡易水道

2 審査の期間

令和2年6月1日から8月25日まで

3 審査の方法

この資金不足比率の審査は、令和2年5月29日付けで市長から提出された、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が、適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

第2 審査の結果

審査に付された曾於市水道事業会計（末吉上水道、大隅上水道、財部水道、大隅折田簡易水道及び大隅南簡易水道）の資金不足比率及び算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

また、各水道とも資金不足比率は政令で定める経営健全化基準以下であり、適正と認められる。

なお、各水道の資金不足比率状況については、別途述べるとおりである。

第3 資金不足比率

資金不足比率算定

曾於市の水道事業は、地方公営企業法第2条第3項の規定に基づき、曾於市水道事業の設置等に関する条例第2条により簡易水道事業についても法適用企業と定めていることから、全ての水道事業会計は法適用企業である。なお、資金不足比率の算定は次の式のとおりである。

また、資金不足比率が公営企業の経営健全化を図るべき基準として政令で定める数値は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行令第19条により、5分の1（20%）となっている。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額(ア)}}{\text{事業の規模 (イ)}}$$

(ア) 資金の不足額(法適用企業) = (流動負債 + 建設改良等以外の経費の財源に充てるために起こした地方債の現在高 - 流動資産) - 解消可能資金不足額

(イ) 事業の規模(法適用企業) = 営業収益の額 - 受託工事収益の額

曾於市水道事業

資金不足比率は $\Delta 265.8\%$ で、経営健全化基準の20%と比較すると大幅に下回っており、経営の健全化は良好な状態であると認められる。

資金不足の算定に用いる流動負債は100,715千円で、前年度より8,048千円(8.7%)の増となっている。流動資産は1,307,669千円で、前年度と比較すると131,328千円(11.2%)の増、事業の規模の算定に用いる営業収益は454,000千円で、前年度と比較すると3,430千円(0.7%)の減となっている。

(1) 末吉上水道

資金不足比率は $\Delta 226.0\%$ で、経営健全化基準の20%と比較すると大幅に下回っており、経営の健全化は良好な状態であると認められる。

(2) 大隅上水道

資金不足比率は $\Delta 294.5\%$ で、経営健全化基準の20%と比較すると大幅に下回っており、経営の健全化は良好な状態であると認められる。

(3) 財部水道

資金不足比率は $\Delta 326.1\%$ で、経営健全化基準の20%と比較すると大幅に下回っており、経営の健全化は良好な状態であると認められる。

(4) 大隅折田簡易水道

資金不足比率は $\Delta 448.9\%$ で、経営健全化基準の20%と比較すると大幅に下回っており、経営の健全化は良好な状態であると認められる。

(5) 大隅南簡易水道

資金不足比率は $\Delta 569.4\%$ で、経営健全化基準の20%と比較すると大幅に下回っており、経営の健全化は良好な状態であると認められる。

水道ごとの資金不足比率実績

(単位:千円, %)

水道名	流動負債	算入地方債	流動資産	解消可能 資金不足額	資金の不足額 (A)	営業収益	受託工事収益	事業の規模 (B)	資金不足比率 (A/B, %)	
末上水道	元	56,400	0	656,295	0	△ 599,895	265,476	0	265,476	△ 226.0
	前年度	54,802	0	585,028	0	△ 530,226	267,766	0	267,766	△ 198.0
	差引	1,598	0	71,267	0	△ 69,669	△ 2,290	0	△ 2,290	△ 28.0
	増減率	2.9	0.0	12.2	0.0	13.1	△ 0.9	0.0	△ 0.9	14.1
大上水道	元	20,980	0	278,109	0	△ 257,129	87,308	0	87,308	△ 294.5
	前年度	17,131	0	254,397	0	△ 237,266	87,618	0	87,618	△ 270.8
	差引	3,849	0	23,712	0	△ 19,863	△ 310	0	△ 310	△ 23.7
	増減率	22.5	0.0	9.3	0.0	8.4	△ 0.4	0.0	△ 0.4	8.8
財水部	元	11,725	0	307,677	0	△ 295,952	90,764	0	90,764	△ 326.1
	前年度	9,612	0	274,678	0	△ 265,066	91,443	0	91,443	△ 289.9
	差引	2,113	0	32,999	0	△ 30,886	△ 679	0	△ 679	△ 36.2
	増減率	22.0	0.0	12.0	0.0	11.7	△ 0.7	0.0	△ 0.7	12.5
末簡易水道	元	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	差引	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	増減率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大隅折田簡易水道	元	4,999	0	25,620	0	△ 20,621	4,594	0	4,594	△ 448.9
	前年度	4,778	0	23,949	0	△ 19,171	4,559	0	4,559	△ 420.5
	差引	221	0	1,671	0	△ 1,450	35	0	35	△ 28.4
	増減率	4.6	0.0	7.0	0.0	7.6	0.8	0.0	0.8	6.7
大隅南簡易水道	元	6,611	0	39,968	0	△ 33,357	5,858	0	5,858	△ 569.4
	前年度	6,344	0	38,289	0	△ 31,945	6,044	0	6,044	△ 528.5
	差引	267	0	1,679	0	△ 1,412	△ 186	0	△ 186	△ 40.9
	増減率	4.2	0.0	4.4	0.0	4.4	△ 3.1	0.0	△ 3.1	7.7
曾於水道	元	100,715	0	1,307,669	0	△ 1,206,954	454,000	0	454,000	△ 265.8
	前年度	92,667	0	1,176,341	0	△ 1,083,674	457,430	0	457,430	△ 236.9
	差引	8,048	0	131,328	0	△ 123,280	△ 3,430	0	△ 3,430	△ 28.9
	増減率	8.7	0.0	11.2	0.0	11.4	△ 0.7	0.0	△ 0.7	12.2